

熊野町

都市計画マスタープラン

～ 筆にのせて 未来を描く まちづくり ～



令和3年3月
熊野町

目 次

はじめに

I. 都市計画マスタープランの基本的事項	1
1. 都市計画マスタープランの趣旨	2
(1) 計画の背景・目的	2
(2) 計画の役割	2
2. 計画の位置づけ	2
3. 都市計画マスタープランの構成	3
(1) 計画対象区域	3
(2) 目標年度	3
(3) 計画の構成	3
II. 熊野町の現状と課題	5
1. 熊野町の概況	6
(1) 地理・歴史	6
① 広域的条件	6
② 歴史的背景	7
(2) 人口・産業	8
① 人口・世帯数	8
② 将来人口ビジョン（第6次熊野町総合計画）	10
③ 産業別就業構造	11
④ 農業	13
⑤ 工業	14
⑥ 商業	16
⑦ 観光	19
(3) 都市計画の概況	20
① 都市計画区域	20
② 土地利用の現況	23
③ 住宅の現況	26
2. 都市の状況と動向	27
(1) 都市施設の状況	27
① 都市計画道路	27
② 都市公園・都市緑地	29
③ 上下水道	30
④ 公営住宅	31
⑤ 公共施設	31
(2) 財政の状況	32
① 歳出決算額の推移（一般会計）	32
(3) 災害	33

(4) 住民意識の把握	36
(5) 現行計画の検証	41
(6) 上位・関連計画の整理	42
3. 熊野町のまちづくりの課題	46
Ⅲ. まちづくりの目標	51
1. 熊野町の基本理念と目指す姿	52
(1) 上位・関連計画における方針等	52
① 第6次熊野町総合計画	52
② 熊野町災害復興計画	53
(2) まちづくりにおける基本的な考え方	54
(3) 将来都市像	54
(4) まちづくりの目標	55
2. 将来都市構造	58
(1) 基本的な考え方	58
(2) 拠点の設定	59
(3) 軸の設定	60
(4) ゾーンの構成	61
(5) 将来都市構造の再編プロセス	63
Ⅳ. まちづくりの方針	65
1. 土地利用の方針	67
2. 安心・安全で快適に暮らすための防災・減災まちづくりの方針	75
(1) 自然災害に強い土地利用の方針	75
(2) 防災・減災対策の強化方針	76
(3) 安全で安心な道路空間の整備方針	78
3. コンパクト+ネットワーク型の都市施設の整備方針	80
(1) 主要な都市機能の維持・整備方針	80
(2) 交通ネットワークの整備方針	82
(3) 生活インフラの整備方針	85
4. 活力・魅力に満ちあふれるまちづくりの方針	88
(1) 活力を生み出す市街地整備方針	88
① 良好な中心市街地整備	88
② 幹線道路整備に合わせた市街地整備	92
③ ゆとりある居住環境の創出	93
④ 空き家・低未利用地の有効活用	94
(2) 魅力あふれる景観形成の方針	95
5. 人と自然が調和する水と緑のネットワーク整備方針	98
(1) 自然環境の保全の方針	98
(2) 公園・緑地の整備・活用方針	100
(3) 都市環境形成の方針	102

(4) 農地の保全・活用の方針	103
6. 住民主体のまちづくりの推進方針	105
(1) 継続的な都市づくり	105
(2) 町民主体のまちづくりの推進	106
V. 地域別構想	109
1. 地域別構想について	110
(1) 地域別構想の役割	110
(2) 地域区分の設定と地域の概況	111
2. 地域別構想	112
2－1. 西部地域	112
(1) 地域の概要	112
(2) 住民意向	113
(3) 西部地域のまちづくり方針	116
2－2. 中央地域①	121
(1) 地域の概要	121
(2) 住民意向	122
(3) 中央地域①のまちづくり方針	125
2－3. 中央地域②	130
(1) 地域の概要	130
(2) 住民意向	131
(3) 中央地域②のまちづくり方針	134
2－4. 東部地域	138
(1) 地域の概要	138
(2) 住民意向	139
(3) 東部地域のまちづくり方針	142
VI. 計画の推進方針	147
1. 多様な主体の協働によるまちづくりの推進	148
2. 効率的な都市運営	149
3. 計画の適切な運用	149
参考資料	151
用語解説	152

はじめに

「筆にのせて 未来を描く まちづくり」

筆を大切にし、筆とともに

町と町民の夢（未来）を描くまちづくり をめざします



熊野町は、広島市・呉市・東広島市の中央に位置し、緑豊かな山地に囲まれた盆地で、町の中央を熊野川、二河川と平谷川が流れ、周囲は田園集落が広がっており、その中心部に市街地を形成しました。

広島熊野道路等の整備により広島市との近接性が高まり、また東広島呉自動車道の全線開通により、周辺都市との連携がより深まる中、この良好な自然や住環境を活かした魅力ある持続可能なまちづくりへの対応が求められています。

こうした中、本町がさらなる発展をとげるためには、人口減少社会、超高齢社会の進行、環境問題の深刻化、災害リスクの高まりなど、本町を取り巻く社会経済情勢の大きな変化に的確に対応することが必要となります。

このたび策定した「熊野町都市計画マスタープラン」は、これまでのまちづくりの方針を検証し、改善した上で、広域的に捉えたまちづくりを推進するために都市計画の基本的な方針を示したものです。

今後、本計画に基づき、町民との連携・協働のもと、本町が有する多様な資源や地域特性などを最大限に生かしながら、具体的な施策を着実に進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり貴重なご意見等をいただきました多くの町民の皆様、また長期間にわたり、議論をいただいた熊野町都市計画審議会の委員の皆様に対しまして、心から感謝申し上げます。

令和3年（2021年）3月

熊野町長 三村 裕史